

第17回 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構分科会 議事要旨

1. 日時：令和4年7月26日(火) 13:00～15:00
2. 場所：内閣府宇宙開発戦略推進事務局 大会議室
3. 出席者
 - (1) 委員
青木分科会長、田辺分科会長代理、遠藤委員、片岡委員、白坂委員、中村委員、林田委員
 - (2) 事務局
河西局長、坂口審議官、滝澤参事官
 - (3) 宇宙航空研究開発機構
山川理事長、鈴木副理事長、大山理事、石井理事、國中理事、佐々木理事、寺田理事、布野理事、佐野理事、河田理事補佐
4. 議事要旨
 - (1) 宇宙航空研究開発機構の令和3年度における業務実績評価について
宇宙航空研究開発機構の令和3年度における業務実績評価について事務局及びJAXAから資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。主な議論は以下のとおり。(○委員からの質問、●JAXAからの回答)
 - 八戸沖での油流出事故で活用されたガイドラインはどの機関が作り、どのように運用されたのか。
 - モーリシャス沖事故で合成開口レーダを使って観測した経験を踏まえ、撮像方向や電波等の観測条件をまとめたガイドラインをJAXAが作成した。本ガイドラインを海上保安庁に提供したところ、有効性が認められ、その後の緊急観測に活用された。
 - その後、委員のみで評価の最終審議が行われ、本分科会としての宇宙航空研究開発機構の令和3年度における業務実績評価を確定した。
 - (2) その他
事務局より以降の大臣評価決定までの流れについて説明が行われた。

以上